



家具作り 後進を育成

◇…旭日双光章…◇

県家具工業組合理事長

横内 昭次郎さん 77

組合活動に長く従事してきた。理事長就任は2000年。高齢化が進む業界の現状を憂い、後進の育成に力を入れている。「僕が受

章する感覚はない。支えてくれたみんなのおかげ」と語る。

3年前から若手経営者らを集めた「かなもく塾」を月に1回開催。時代の変化に応じた生き残り策を探る勉強会だ。最近「ヨコハマブランド」の確立を目指して知恵を絞っている。若手とベテランの交流会でもあるという。

18歳で、横浜市西区にあつた木工会社「湘南木工」(現タニエル)に入社。「自分の考えが形になっていく感覚が楽しい」と家具づくりの魅力にとりつかれ、30歳で独立。人生の師と仰ぐ咲寿(さくす)武道社長から教えられ

た「親切はしっぱなせ」という言葉が今も胸に刻まれている。

病氣一つしない丈夫な体が自慢。ちょっとした社内移動でも小走りになる若

々しさは喜寿の今も健在だ。

「自分の会社が何とかなつたら、公共の活動をするのは当然。『親切はしっぱなせ』です」